

《Lesson 5》 動作の継続を表す「現在完了進行形」

【現在完了進行形】

- (1) 「(ずっと) ~し続けている」といった意味。
- (2) 現在完了の【継続】(ずっと~している)と似た意味でよく使われるが、現在完了進行形の場合、動詞が進行中(今後も続く可能性がある)というニュアンスが含まれる。
- (3) 基本の形は、have/has + been + 動詞ing (現在完了+進行形)
- (4) for / since といった期間を表すフレーズもよく使われる。

【現在完了進行形：基本の形】

主語 + have / has + been + 動詞ing + **for** ~. **since** ~.

「主語は~の間、(ずっと) 動詞し続けている」

- <例> They have been studying for two hours. (彼らは、2時間ずっと勉強し続けています)
How many hours has he been driving? (彼は、何時間運転し続けているのですか)

【現在完了進行形の肯定文：作り方】

- ステップ①：現在完了の文を作る。
ステップ②：have / hasの後に been を足す(疑問文の場合は、動詞の前に足す)。
ステップ③：動詞を「過去分詞」ではなく「動詞ing」の形にする。

<例1> 「彼らは、2時間ずっと勉強し続けています」という文の場合

ステップ①：現在完了の文を作る。

_____ They have studied for two hours. _____

ステップ②：have / hasの後に been を足す(疑問文の場合は、動詞の前に足す)

_____ They **have been** studied for two hours. _____

ステップ③：動詞を「過去分詞」ではなく「動詞ing」の形にする。

_____ They **have been studying** for two hours. _____

<例2> 「彼は、何時間運転し続けているのですか」という文の場合

ステップ①：現在完了の文を作る。

How many hours has he driven?

ステップ②：have / hasの後に been を足す（疑問文の場合は、動詞の前に足す）

How many hours **has** he **been** driven?

ステップ③：動詞を「過去分詞」ではなく「動詞ing」の形にする。

How many hours has he been **driving**?

<ポイント！> 「現在完了【継続】」と「現在完了進行形」の違い

意味の違いは、

- ・現在完了【継続】 = (ずっと) ~している
- ・現在完了進行形 = (ずっと) ~し続けている

となります。「動詞が続いているか?」というのがポイントなのですが、実は、両方ともほとんど同じ意味で使える場合も多いです。特に

live / learn / study / wait

など動詞自体に「継続性」が含まれている動詞の場合は、2つとも、ほぼ同じ意味となります。

live : 私たちは20年間東京に住んでいます。

I have lived in Tokyo for twenty years. = ○

I have been living in Tokyo for twenty years. = ○

learn : 彼女は日本語を中学の時から習っています。

She has learned Japanese *since junior high school. = ○

She has been learning Japanese *since junior high school. = ○

*since junior high school = 「中学の時から」というように「since 学校」という表現も可能。

しかし、know / taste のような「心理を表す動詞」や「知覚・感覚」を表す動詞は、基本的に進行形にできないので、現在完了でも進行形にしないということに注意してください。

know : 私は彼を3年より長い間知っています。

I have known him for more than three years. = ○

I have been knowing him for more than five years. = ×